

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

13724

観光情報発信事業

[事業基本情報]

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	4	観光の稼ぐ力の強化
施策	2	観光客の誘致
取組方針	1	ターゲットを絞った積極的な観光情報の発信

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	観光振興費		
	大事業	観光振興事業		
	中事業	観光情報発信事業		

事業種別	継続		関連個別計画	
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel 観光課 南方 盛治 435-1234
事業実施の根拠法令			関連課	

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か) 国内外から誘客を図るため、様々な手法により観光情報を発信する。		全体事業概要 パンフレット、ポスター、ホームページ等による観光情報発信を行う。		
	事業内容	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
			パンフレット、ポスター、ホームページ製作	パンフレット、ポスター、ホームページ製作	パンフレット、ポスター、ホームページ製作

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	0	19,833	18,342	17,162	7,950	12,498	0	12,498	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	△13.5%	△56.7%	△27.2%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	0	0	7,088	7,813	7,724	7,405	7,405	0	7,405
	正規職員以外	0	0	0	0	716	716	716	0	716
	小計	0	0	7,088	7,813	8,440	8,121	8,121	0	8,121
国庫支出金	0	0	8,715	8,074	7,744	3,826	5,411	0	5,411	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	0	0	11,118	10,268	9,418	4,124	7,087	0	7,087	0
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.00	0.88	0.97	0.97	0.93	0.93	0.00	0.93
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.33	0.33	0.00	0.33
主な予算内訳	印刷製本費 11,171千円、業務委託料 6,282千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動指標	パンフレット配布数	枚	目標値		300,000	300,000	300,000	
			実績値		270,500	109,763		
			達成度(%)	%	90.2%	36.6%	%	%
			達成度(%)					
成果指標	年間宿泊者数(暦年)	万人	目標値		101	102	104	105
			実績値		102	65		
			達成度(%)	%	100.1%	63.7%	%	%
			達成度(%)					
成果指標	年間観光客数(暦年)	千人	目標値		7,000	7,030	7,060	7,090
			実績値		6,904	4,468		
			達成度(%)	%	98.6%	63.6%	%	%
			達成度(%)					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	本市が有する多彩な観光の魅力を県外にPRするためには、観光パンフレットや観光ポスター、ウェブによる情報発信が不可欠である。現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、世界的に観光需要が落ち込んでいるが、今後ワクチン接種が進むにつれ観光客数、宿泊客数は回復に向かうことが予想される。しかしながらコロナ禍以前の状況へと直ちに帰することは考え難いことから、今まで以上にターゲットを絞り込む等により効果的な観光PRをおこなうことが不可欠であるため、内容・手法等を十分に吟味しつつ、引き続き情報発信に取り組んでいく。
見直し・改善内容	ポスター・パンフレットの集約や配布先の見直し、及びインターネット（HP、WEB等）の充実を検討している。